

## 会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	第6回高松市文化芸術振興審議会
開催日時	平成30年12月3日(月) 18時30分～20時30分
開催場所	高松市役所 3階 32会議室
議 題	(1) 次期計画に係る素案について (2) その他 今後のスケジュールなど
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	青山委員、甘利委員、鹿庭委員、鎌田委員、北岡委員、多田委員、谷委員、橋本委員(会長)、水嶋委員 計9人 (欠席6人 金川委員、木ノ下委員、島田委員(副会長)、田中委員、林委員、若井委員)
傍聴者	0人 (傍聴席4人程度を確保)
担当課及び連絡先	高松市文化芸術振興課 087-839-2636

### 審議経過及び審議結果

会議を開会し、次の議題について協議し、下記の結果となった。また、会議に先立ち、橋本会長から本日の会議について、原則公開とすることを説明し、出席委員全員がこれを了とした。

#### (1) 次期計画に係る素案について

次期振興計画の素案について、前回までの審議・承認事項及び次期計画の全体的な構成と本文について事務局から説明を行い、次のとおり意見があった。

#### <計画本文の文言・項目について>

##### (委員)

- ・社会的弱者という表現を、時代を踏まえ、社会的少数者という表現に変更できないか。
- ・本文中、寛容性という表現があるが、インクルーシブ社会という言葉がよく使われるように、包括性という文言に置き換えられないか。
- ・本文中に、項目として「近年における国の文化政策」を設けているが、新たに設けた意図を知りたい。

##### (事務局)

- ・文化芸術基本法が改正され、文化芸術そのものの振興に加え、観光、まちづくり、産業等文化芸術に関連する分野の施策についても新たに法律の範囲に取り込んでおり、高松市においては、既に創造都市推進局を組織している状況を踏まえ、国

及び高松市における施策の方向性が、合致していることを示すために、新たに項目として設けている。

<数値目標について>

(委員)

・国の文化芸術の振興に関する目標値と次期計画の目標値に若干乖離が見られるため、次期計画における目標値が適当か確認したい。

(事務局)

・御指摘の目標値に係る国の考え方を確認し、対応を検討する。

<プラットフォームについて>

(委員)

・国の文化芸術推進基本計画において、プラットフォームは、目標の一つとして掲げられており、次期計画においても、記載内容を拡充すべきではないか。

・変化のスピードが速い現代社会において、時代に追いつけられないという側面もあり、プラットフォームは柔軟な運営が求められる。

・プラットフォームの構築には、時代の変化にも耐えうるような先進性が求められる。文化施設との連携についても検討が必要。

・文化施設同士の連携がスムーズにできれば、文化芸術活動の場が拡充され、振興にもつながる。

(事務局)

・流動的な要素はあるが、次期計画の中でも重要な部分であるため、記載内容を拡充したい。

<文化奨励賞について>

(委員)

・文化奨励賞について、審査の仕方等について知りたい。

(事務局)

・審査員については、公表している。審査内容については、公正を期すため、非公表となっている。現行では、県で受賞された方については、対象外となる。周知は行っているものの、応募者が少ないため、関係者の方には積極的な推薦をお願いしたい。

<教育現場について>

(委員)

・子どもの自由な発想を伸ばすような教育を現場の方々をお願いしたい。

・地方における子どもたちの芸術鑑賞や体験の機会が少なく、それが固定化されて

いるとの指摘があり、実際にそれを示す調査結果も出ている。そのため、子どもの頃から、文化芸術にあまりふれないまま、若者になった人たちもたくさんいる。次期計画の本文中に子どもについての記載はあるが、対象を広げて若者も含めた記載として欲しい。

- ・教育の現場に対して提案することにより、双方向からいいものを作っていくという手法も検討すべき。

その他、文言の修正や文章の構成等について委員より提案があった。

(2) その他 今後のスケジュールなどについて

次期計画の本文について、今回の欠席委員を含めて、意見を募る期間を設け、次回の審議会において、今回の議論及び事務局に寄せられた意見を踏まえた計画案を示すこととなった。また、その他、今後のスケジュール等について事務局から説明を行った。

以上をもって、本日の会議を終了することとした。

以 上